

令和3年度府中市環境審議会
第2回生物多様性地域戦略部会報告

- 1 日時 令和3年9月8日水曜日 午後6時30分～8時15分
- 2 会場 府中市役所北庁舎3階第1・2会議室
- 3 出席委員
金子部会長、佐藤委員、吉川委員、金本委員、高野委員、江島委員、山田委員、青山委員、栗原委員、吉武委員
- 4 議題
 - (1) 生物多様性戦略に係る国内外の動向について
 - (2) 現行地域戦略の検証について
 - (3) 本市の生物多様性の地域的特徴と課題について
 - (4) 次期環境基本計画における「環境像」及び「基本方針」(案)について

5 議事内容

- (1) 生物多様性戦略に係る国内外の動向について

ア 内容

ポスト愛知目標、次期生物多様性国家戦略、次期東京都地域戦略に関する動向等の情報共有

イ 主なご意見と事務局対応

	主なご意見	事務局対応
1	東京都の次期地域戦略は府中市にとっても重要であり、部会委員からも都へ意見を述べて良いものにしていきたい。 (その他東京都青山委員に対する都地域戦略に関する質問複数)	特になし

- (2) 現行地域戦略の検証について

ア 内容

現行地域戦略に基づくこれまでの取組実績の分析・評価及び今後の課題等について

イ 主なご意見と事務局対応

	主なご意見	事務局対応
1	国も検討している生物多様性の保全に貢献している保護区以外の地域を保全する仕組みを先取りし、市内で生物多様性保全の機能を持つ土地を土地所有者とともに守っていく取組が有効。	環境部門からも農地保全に資する取組を検討していく。
2	武蔵野地域で失われつつある湿地と草地を水田と畑は担保してくれているという点で都市農地は生物多様性にとって重要であり大きく取り上げるべきである。	承知した。
3	希少な生物が現に存在する環境は調査だけに終わらず、積極的に保護していくという意識が必要である。	希少種の保護について積極的な保護策も検討していく。
4	保全すべき土地の所有者が様々な中でどのように取組を進めていくかについて地域戦略に盛り込んでいく必要がある。	承知した。

(3) 本市の生物多様性の地域的特徴と課題について

ア 内容

府中市の生物多様性に関わる関連要素の現状分析と課題について

イ 主なご意見と事務局対応

	主なご意見	事務局対応
1	多摩川の除草作業は市民によるゴミ清掃と連携して実施するべきである。	協議会等の場で市民要望として河川管理者に伝える。

(4) 次期環境基本計画における「環境像」及び「基本方針」(案)について

ア 内容

イ 主なご意見と事務局対応

	主なご意見
1	現行計画の環境像のままでよいのではないか

以上